

FMGN オンラインセミナー



～サモアにおける簡易浸出水処理と埋立場の改善～

福岡大学と福岡市が共同開発した安全かつ持続可能なごみ埋め立て技術「福岡方式」は、現在アジアを中心に世界 21 か国で導入されており、埋立場の改善を通じて都市の廃棄物問題解決と脱炭素の推進に貢献しています。

今年度の FMGN オンラインセミナーは、南太平洋の島しょ国サモアにおける福岡方式の導入事例をご紹介します。皆さまのご参加をお待ちしています。

要事前登録
視聴無料

1. 日 時

2026 年 **1 月 20 日 (火)** 16 : 00～17 : 30 (日本時間)

2. 実施方法

Zoom ウェビナーによるオンライン開催 日/英/仏同時通訳

3. 申し込み方法

下記のリンク・二次元コードからお申し込みください。

https://intergroup.zoom.us/webinar/register/WN_nvL9Juq7QxearoghZbZUGA



4. セミナー内容

講 師 田代 武夫 氏 (SWAN-Fukuoka シニアアドバイザー)

内 容 福岡方式のサモアにおける導入事例の紹介

本講演では、サモアにおける福岡方式の導入事例を、途上国でも導入が容易な生物処理や砂ろ過槽など、複数の処理を組み合わせた簡易浸出水処理を中心に紹介します。

FMGN Fukuoka Method Global Network

(協力：環境省・国連ハビタット・JICA・福岡大学・福岡市等)

講師紹介



田代 武夫（たしろ たけお）氏

- ・SWAN-Fukuoka シニアアドバイザー
- ・技術士（衛生工学部門）
- ・職歴等

福岡市役所（環境局など）

（公財）ふくおか環境財団

（一財）日本環境衛生センター（現職）

JICA 専門家としてサモア独立国などでの技術支援業務に従事

JICA 課題別研修（福岡方式）のコースリーダーなどを担当

福岡方式グローバルネットワークとは



国連ハビタット、環境省、JICA、福岡大学など福岡方式の実施・普及に携わっている機関、団体とともに設立。国内外の技術者や福岡方式の導入に関心をもつ人たちが、福岡方式の基本理念や導入・維持管理にあたり必要な知識をともに学びあう場を提供しています。

今年度の実施スケジュール

- 5月 国内技術者研修（JICA 課題別研修と一部合同で実施）
＊福岡市内の埋立場でのオンサイトトレーニングのほか、
専門家とのディスカッションなどを行い、現場対応力の向上を図ります。

- 8月 FMGN セミナー@TICAD9（オンライン同時配信）
「福岡からアフリカへ！世界のごみ問題を解決する環境にやさしいごみ埋立技術『福岡方式』」

- 1月 FMGN オンラインセミナー「サモアにおける簡易浸出水処理と埋立場の改善」



TICAD9 でのセミナーの様子(8月)

問い合わせ先 福岡方式グローバルネットワーク（FMGN）事務局（福岡市環境局環境政策課内）

✉ fmgm2022@city.fukuoka.lg.jp

